

韓国・口蹄疫・豚（第1報）

平成30年3月27日  
動物衛生課

韓国農林畜産食品部は、本日、韓国・京畿道の豚農場で口蹄疫の発生が確認された旨を公表。

韓国における口蹄疫の発生は、2017年2月13日以来。

1 発生概要

(1) 農場

- ・ 京畿道金浦市の豚農場（917頭飼養）

〔3月26日、母豚や離乳豚で水疱、蹄の脱落が認められたため、通報。〕

(2) 経緯

- ・ 京畿道の動物衛生試験所が簡易検査で陽性を確認後、農林畜産検査本部で精密検査を実施した結果、3月27日、口蹄疫（A型）と確定。

2 韓国政府の対応

(1) 防疫措置

- ・ 全国一時移動停止（3月27日12時から3月29日12時までの48時間）
- ・ 殺処分（発生農場及び周辺3km以内の農場の飼養豚）
- ・ 緊急ワクチン接種（京畿道、忠清南道）
- ・ 疫学調査
- ・ 全国の農場間で豚の移動禁止
- ・ 移動制限区域（発生農場の10km以内）の予察強化

# 韓国における口蹄疫の状況（2018年3月以降）



京畿道(1件)  
①3月26日 金浦(キンポ)市 豚 (A型)

発生確認件数: 1件  
(A型: 1件)

2018年3月27日現在  
農林水産省動物衛生課

(韓国農林畜産食品部資料より)

● : 発生地点

※ 日は症状の発現日又は検体の採取日